

看護教育学研究 第2版

発見・想像・証明の過程

著：舟島なをみ／医学書院

定価：3,990 円(本体 3,800 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■看護教育界の定番書が改められた。著者自ら「第2版の序」で、「改訂という用語を用いるのは不適切」と述べるほどに、第1版刊行の後に取り組まれた応用研究、さらに統合研究について詳述、先行研究分析や内容分析など看護学教育研究に必要となる方法論の記述が充実、研究成果の実践への適用が容易になるよう加筆されている。これまで蓄積されてきた研究の、看護教育学の体系全体の中での位置づけが整理された。

人体の構造と機能からみた病態生理 ビジュアルマップ1 呼吸器疾患 循環器疾患

編：佐藤千史・井上智子／医学書院

定価：3,150 円(本体 3,000 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■シリーズ創刊！病態生理を切り口に、主要な疾患の診断・治療・患者ケアのポイントを豊富なイラストでわかりやすくまとめた。「病態のイメージを伝えること」「病態と症状・診断・治療・患者ケアの知識が繋がること」に力点を置いた（「はじめに」より）本書は、現場の看護師、看護学生の病態整理の理解に大きく役立つものに。人体内部で起こった変化——病態生理——のストーリーを描き、自分のものにするために！



ブラッシュアップ助産学 助産外来の健診技術 根拠にもとづく診察とセルフケア指導

著：進純郎・高木愛子／医学書院

定価：3,150 円(本体 3,000 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■助産外来が増えるなか、助産外来の担当者にとって心強いガイドブックの登場である。妊産婦とともに見守り、ケアする産婦人科医と若手助産師が、見逃してはならないハイリスク妊婦の把握と対応から外来でのアセスメント、保健指導、生活へのアドバイスまでを、根拠を示して解説する。1人ひとりの助産師が力をつけることと、チームの力をアップすること、その両方を目指した1冊。

トワイクロス先生の がん患者の症状マネジメント 第2版

監訳：武田文和／医学書院

定価：3,990 円(本体 3,800 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■2003年の初版から6刷を重ね、最終章「最期の日々」を加えて改訂された。著者みずから述べるように、「初期の頃の版は医師を対象に執筆したものであったが、今ではがん患者のケア、ことに緩和ケアを担当している看護師にとっても価値ある内容」となっている（「はじめに」より）。末期がんや進行がんに限らず、すべてのがん患者の多様な症状、痛み、緊急事態への対応が網羅されている。





実践ストレスマネジメント

「辞めたい」ナースと「疲れた」師長のために

著：久保田聡美／医学書院

定価：2,310 円(本体 2,200 円＋税)／TEL：03-5395-7650

■本書のサブタイトルに、「私のこと？」と思った読者がいるかもしれない。それほどに医療、また看護教育の現場は忙しく、スタッフが疲弊しているという声は大きい。保健師、産業カウンセラーを経験し、病院の看護部長を務める著者が、ヒヤリ・ハットからキャリア・ストレス、患者との間の齟齬といった数々の場面での、距離の取り方、視点の変え方、煮詰まらないための方法——働く環境の整え方——を伝授する。

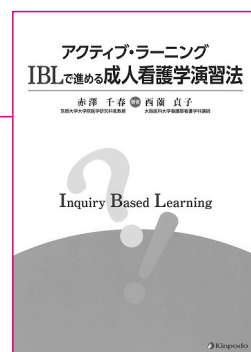
アクティブ・ラーニング

IBL で進める成人看護学演習法

著：赤澤千春・西園貞子／金芳堂

定価：2,940 円(本体 2,800 円＋税)／TEL：075-751-1111

■IBL(Inquiry-Based Learning)は、与えられた情報から「仮説を立て、それを立証するための方策を学習することを目的と」「(序にかえて)より)した学習方法。IBLを成人看護学に適用し、急性期における問題発見と解決方法探索の過程を、事例通して具体的に示す。領域ごとにじっくり取り組むことの難しい教育環境下、IBLで、学生の学びをより効果的なものに。本誌 51 巻 12 号の特集寄稿者による気鋭の 1 冊。



講師をめざす前に読む本

【講師学原論！】心を楽にする講師の話し方

著：富田富士也／十月舎

定価：2,100 円(本体 2,000 円＋税)／TEL：03-5805-2530

■「苦手でも人前で話さざるを得ない立場に置かれた〈あなた〉に贈る一冊」(帯より)。教育・心理カウンセラー養成を長く手がけてきた著者が、参加者が何人いようと、1人ひとりとしっかり向かい合う、カウンセリングの真髄を含んだ、人の心を捉える講演の工夫、聴く人と心を通わせる話し方のヒントをあますことなく伝える 1 冊。次に人前で話すことを心待ちにする自分自身に出会えるかも。

変革を生む研修のデザイン

仕事を教える人への活動理論

著：ユーリア・エンゲストローム 監訳：松下佳代・三輪建二／鳳書房

定価：2,625 円(本体 2,500 円＋税)／TEL：03-3483-3723

■研修をデザインするとは……。本書は「成人や若者を教えることに従事している人たちのためのガイドブックである」(「序論」より)。座組学習と職場学習とを融合させるところこそ、生産的活動における変革は生まれるとするプロセス理論の展開は、具体的実践と対象とのやり取りにおいて、確かな手応えをもたらす。「実践の科学」である看護を教授する人たちに、大きな示唆となるはずだ。

